

PDF (Util7003"エラト)

使い方

util.bat PDF ファイルストリ

ディレクトリαFに拡張子.png, .jpg, .jpeg
のファイルがあれば、それらをまとめて単一の
PDF ファイルに出力する。

出力するファイル名は「ディレクトリαパス.pdf」
とする。(ディレクトリαのところに配置する)

ディレクトリαFにディレクトリがある場合は
再帰的に同様の処理を行う。

iTextを使ってイメージをPDFに
変換する。

スクリーニング

イメージがページにフィットするようにした。110

ただし縦横には変えないようにする。

ページサイズ

`PdfDocument.getDefaultPageSize()`

→ `Rectangle width x height = 595 x 842`.

イメージサイズ

`Image.getWidth()` `getHeight()`

→ 1164 x 1618

`image.setWidth(rect.getWidth())`

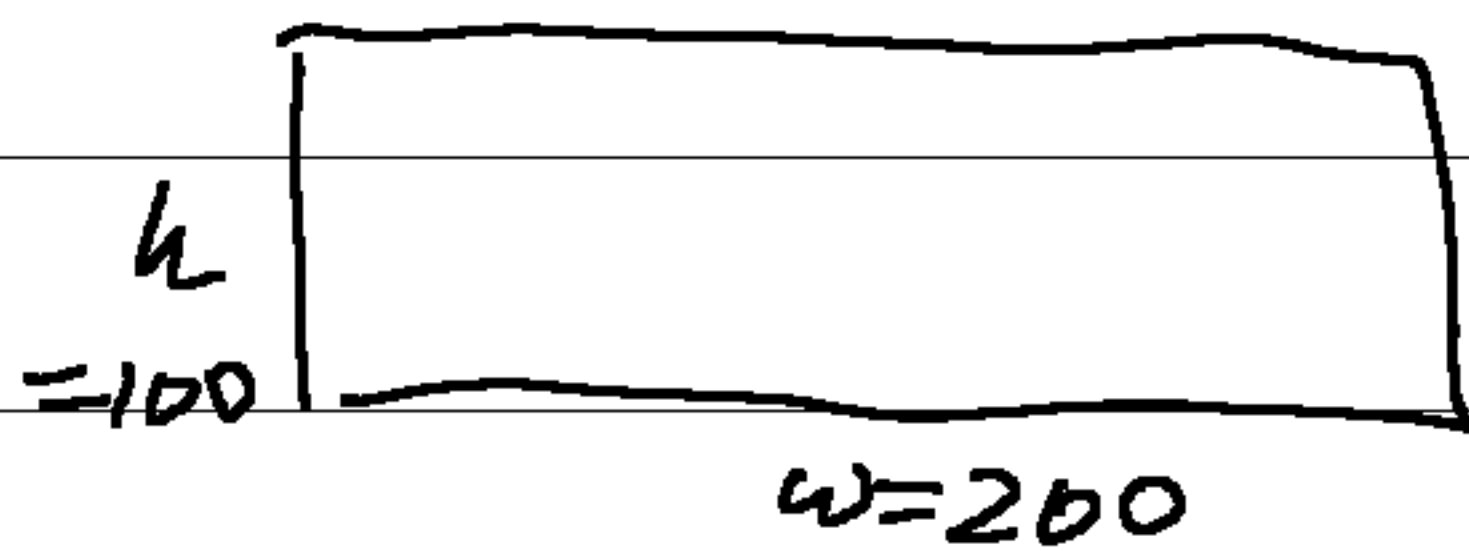
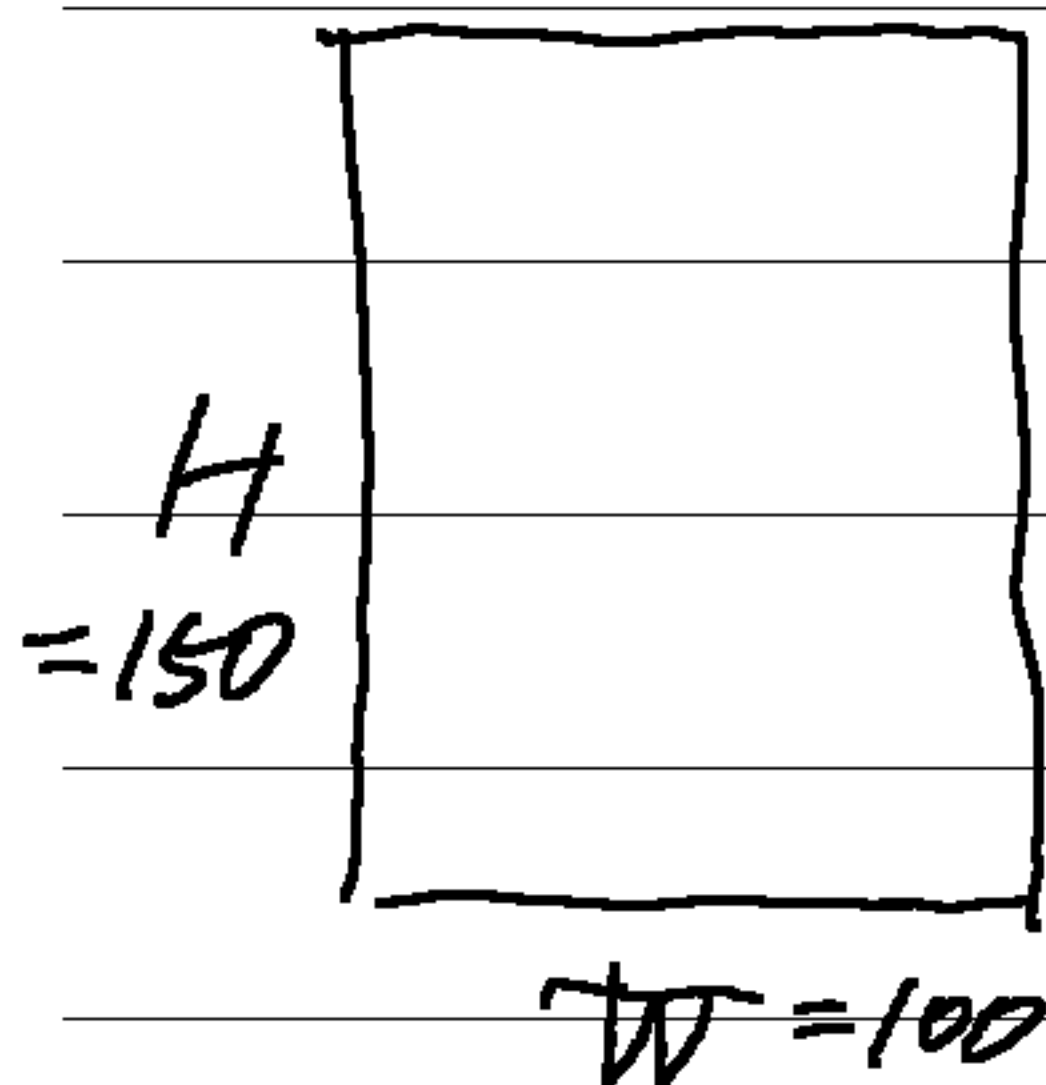
” `setHeight(rect.getHeight())`

するとページにフィットするが、

短い方は引き伸ばされてしまう。

page

image



横長な画像の高さを合わせる
縦長な画像の幅を合わせる。

$$wScale = W / w$$

$$hScale = H / h$$

24-11=7"

$$scale = \min(wScale, hScale)$$

$$image.setWidth(image.getWidth() * scale)$$

$$image.setHeight(image.getHeight() * scale)$$

(計算例)

$$W \times H = 100 \times 150$$

$$w \times h = 200 \times 100$$

$$\left. \begin{array}{l} wScale = 100 / 200 = 0.5 \\ hScale = 150 / 100 = 1.5 \end{array} \right\} \begin{array}{l} scale \\ = 0.5 \end{array}$$

$$setWidth \quad 200 \times 0.5 = 100$$

$$setHeight \quad 100 \times 0.5 = 50$$

横長のイメージが連続すると縦長のイメージ
に配置される。

page

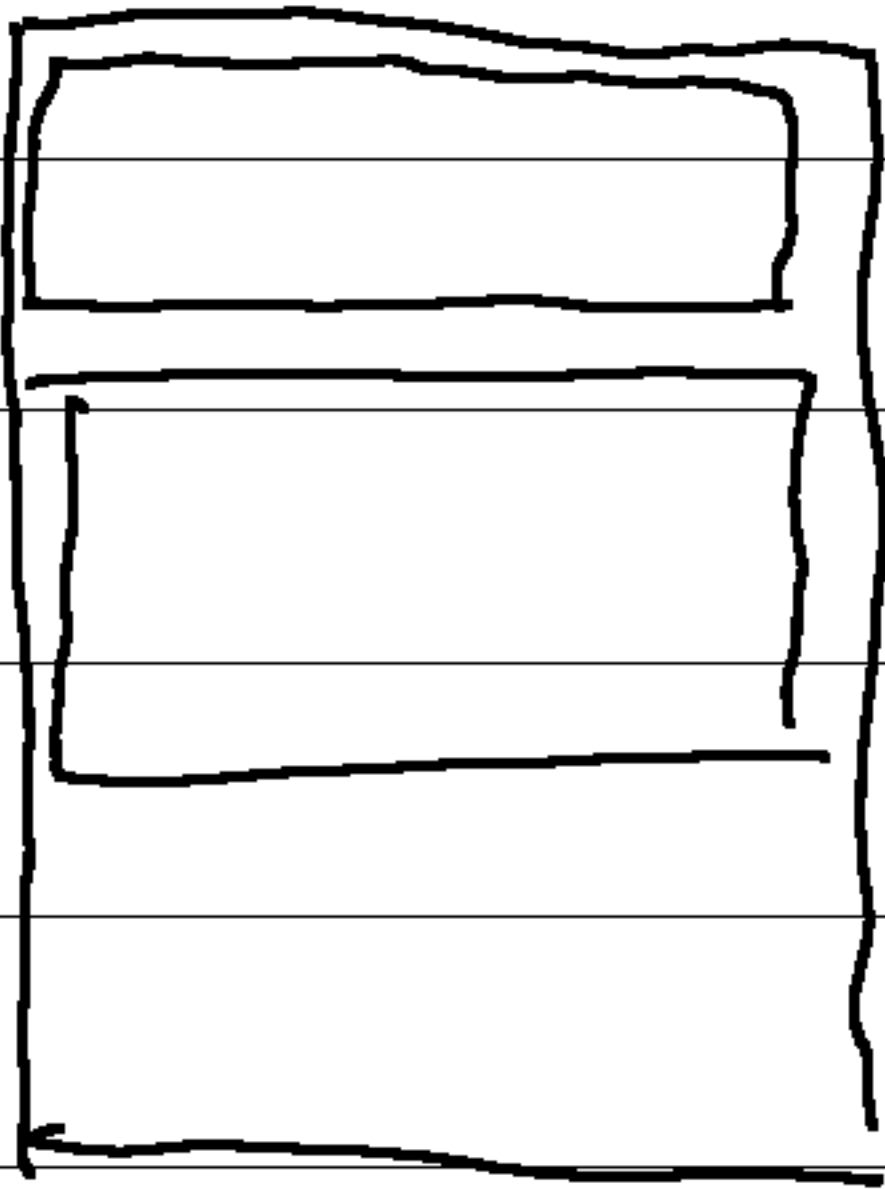


image1

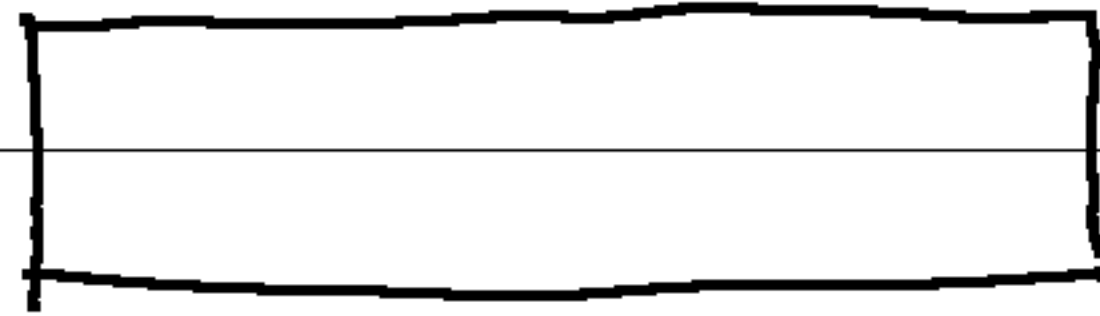


image2

